

1. 件名：1 相開放故障事象に対する国内原子力施設の対応について

2. 日時：令和2年7月16日（木）10：00～11：00

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室（全参加者 TV 会議システムを利用）

4. 出席者：

原子力規制庁 技術基盤課 遠山課長、片岡専門職、飛田専門職、坂本係員
システム安全研究部門 今瀬原子力規制専門職、瀧田技術研究調査官
核燃料施設審査部門 上出安全審査官

原子力エネルギー協議会 事務局長他2名

北海道電力（株） グループリーダー他2名、東北電力（株） 課長他2名、

東京電力ホールディングス（株） 副長他1名、中部電力（株） 課長他1名、

北陸電力（株） 統括他2名、関西電力（株）原子力事業 マネージャー他1名、

中国電力（株） マネージャ他2名、九州電力（株） 副長他2名、

日本原電（株）課長他1名、電源開発（株）室長代理他2名、日本原燃（株）部長他1名、

三菱重工業（株）技師、三菱電機（株）専任他1名、

東芝エネルギーシステムズ（株）マネージャー他2名、

日立 GE ニュークリア・エナジー（株）技師

5. 要旨

1 相開放故障事象（OPC）に対する国内原子力発電所等の対応に係る担当者レベルでの技術的意見交換にて用いる資料の構成、形式等につき、配布資料を使って確認を行った。主な確認項目は以下の通り。

- 電源系統図は読みにくいので拡大してメインパートに移動する。
- 検知システム等の呼び名は、資料内で統一する。
- 米国情報のパートは、国内情報の後に移動する。
- 引用情報は出典を明示する。

技術的意見交換の1週間前を目途に、資料の構成、形式等について最終確認する。

6. 配布図書

[1] 1 相開放故障事象（OPC）に対する原子発電所の対応について（案）

[2] 1 相開放故障事象（OPC）に対する再処理施設の対応について（案）